

資料	頁	箇所	正	誤
2(2)-3「川崎市総合計画」 第2期実施計画・令和2年度 事務事業評価結果について (交通局に関する部分)の 参考資料	2	実施結果 (Do) 取組内容の実績等	④運行管理体制の充実・強化については、厳正な点呼の実施徹底に向け、交通安全運動期間、事故防止運動期間等に、局管理職等による早朝点呼立会を実施(24回)しました。初任運行管理者研修(1回)及び <u>交通局初任者研修(2回)</u> を開催し、適切な運行管理の実施を図りました。	④運行管理体制の充実・強化については、厳正な点呼の実施徹底に向け、交通安全運動期間、事故防止運動期間等に、局管理職等による早朝点呼立会を実施(24回)しました。初任運行管理者研修(1回)及び <u>一般運行管理者研修(1回)</u> を開催し、適切な運行管理の実施を図りました。
	3	評価 (Check) 有効性 評価の理由	走行距離10万km当たりの有責事故発生件数は <u>0.4件</u> となり、目標値を達成できていません。	走行距離10万km当たりの有責事故発生件数は <u>0.353件</u> となり、目標値を達成できていません。
	4	実施結果 (Do) 取組内容の実績等	②階層別研修・派遣研修については、新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえた上で集合研修の実施の可否について検討し、感染対策をとった上で、必要最低限の実施(<u>12回</u>)としました。代替措置として安全・サービス課職員による添乗観察結果を踏まえた指導を実施し、また、定期受講の研修については、次年度以降に繰り越して受講させる等、最大限のフォローアップを行いました。次年度以降については、新型コロナウイルス感染対策をとった上で研修を実施します。	②階層別研修・派遣研修については、新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえた上で集合研修の実施の可否について検討し、感染対策をとった上で、必要最低限の実施(<u>13回</u>)としました。代替措置として安全・サービス課職員による添乗観察結果を踏まえた指導を実施し、また、定期受講の研修については、次年度以降に繰り越して受講させる等、最大限のフォローアップを行いました。次年度以降については、新型コロナウイルス感染対策をとった上で研修を実施します。